

H3C Cloudnet 装置交換ガイド

New H3C Technologies Co., Ltd.
<https://www.h3c.com/>

ドキュメントバージョン: 6W100-20200907

Copyright © 2021, New H3C Technologies Co., Ltd. およびそのライセンス供給会社が著作権所有。

New H3C Technologies Co., Ltdの書面による事前の同意なしに、このマニュアルのいかなる部分も、いかなる形式または手段によっても複製または配布することはできません。

商標

New H3C Technologies Co., Ltdの商標を除き、本書に記載されている商標は、それぞれの所有者に帰属します。

通知

このドキュメントの情報は、予告なしに変更されることがあります。記述、情報、および推奨事項を含む、このドキュメントのすべての内容は正確であることに万全を期していますが、明示または黙示を問わず、いかなる種類の保証をおこなうものではありません。H3Cは、ここに含まれる技術的または編集上の誤りまたは脱落について責任を負わないものとします。

環境保護

この製品は、環境保護要件に準拠するように設計されています。この製品の保管、使用、および廃棄は、適用される国内法および規制を満たしている必要があります。

序文

このガイドでは、H3C Cloudnetの装置交換手順について説明します。この序文には、ドキュメントに関する次のトピックが含まれています：

- 対象読者。
- 表記法。
- ドキュメントへのフィードバック。

対象読者

このドキュメントの対象読者は次のとおりです：

- ネットワーク計画者。
- フィールドテクニカルサポートおよびサービスエンジニア。
- Cloudnetを使用するネットワーク管理者。

表記法

次の情報は、ドキュメントで使用されている表記法について説明しています。

コマンド規則

表記法	説明
太字	太字 のテキストは、示されている文字の通りに入力するコマンドとキーワードを表します。
<i>イタリック</i>	<i>イタリック</i> のテキストは、示されている文字の通りに入力するコマンドとキーワードを表しません。
[]	角括弧は、オプションの構文の選択肢(キーワードまたは引数)を囲みます。
{ x y ... }	中括弧は、垂直バーで区切られた必要な構文の選択肢のセットを囲み、そこから1つを選択します。
[x y ...]	角括弧は、縦棒で区切られたオプションの構文の選択肢のセットを囲み、そこから1つまたは何も選択しません。
{ x y ... } *	アスタリスクでマークされた中括弧は、垂直バーで区切られた必要な構文の選択肢のセットを囲み、そこから少なくとも1つを選択します。
[x y ...] *	アスタリスクでマークされた角括弧は、垂直バーで区切られたオプションの構文の選択肢を囲み、そこから1つの選択肢、複数の選択肢、または何も選択しません。
&<1-n>	アンパサンド(&)記号の前の引数またはキーワードと引数の組み合わせは、1～n回入力できます。
#	シャープ(#)記号で始まる行はコメントです。

GUIの規則

表記法	説明
太字	ウインドウ名、ボタン名、フィールド名、およびメニュー項目は太字で表示されます。例えば、 New User ウインドウを開いて OK をクリックします。
>	マルチレベルメニューは山括弧で区切られています。例えば、 File > Create > Folder 。

記号

表記法	説明
 警告!	理解または従わないと怪我につながる可能性のある重要な情報に注意を喚起する警告。
 注意:	重要な情報に注意を喚起する警告。理解または従わないと、データの損失、データの破損、またはハードウェアやソフトウェアの損傷につながる可能性があります。
 重要:	重要な情報に注意を喚起する警告。
注意:	追加情報または補足情報を含む警告。
 ヒント:	役立つ情報を提供する警告。

ネットワークポロジアイコン

表記法	説明
	ルーター、スイッチ、ファイアウォールなどの一般的なネットワークデバイスを表します。
	ルーターやレイヤー3スイッチなどのルーティング対応デバイスを表します。
	レイヤー2またはレイヤー3スイッチなどの汎用スイッチ、またはレイヤー2転送およびその他のレイヤー2機能をサポートするルーターを表します。
	統合有線WLANスイッチ上のアクセスコントローラ、統合有線WLANモジュール、またはアクセスコントローラエンジンを表します。
	アクセスポイントを表します。
	ワイヤレスターミネータユニットを表します。
	ワイヤレスターミネーターを表します。
	メッシュアクセスポイントを表します。
	全方向性信号を表します。
	指向性信号を表します。
	ファイアウォール、UTM、マルチサービスセキュリティゲートウェイ、負荷分散デバイスなどのセキュリティ製品を表します。
	ファイアウォール、負荷分散、NetStream、SSL VPN、IPS、ACGモジュールなどのセキュリティモジュールを表します。

このドキュメントで提供される例

このドキュメントの例では、ハードウェアモデル、構成、またはソフトウェアバージョンがデバイスとは異なるデバイスを使用している場合があります。例で示されるポート番号、サンプル出力、スクリーンショット、およびその他の情報は、デバイスにあるものとは異なる場合があります。

ドキュメントへのフィードバック

製品マニュアルに関するご意見は、info@h3c.comまで電子メールでお寄せください。

ご感想をお寄せいただければ幸いです。

内容

H3C Cloudnet装置交換について.....	7
装置交換の前提条件.....	7
装置交換の失敗の場合	7
Cloudnetを利用した装置交換手順について	7
Cloudnetでの操作について	8

H3C Cloudnet装置交換について

H3C Cloudnetを利用すると不具合のある装置の交換が容易になります。

装置交換の前提条件

- 交換する装置の形式番号が同じ装置に置き換える
- 両方の装置のソフトウェアのバージョンが同じであること

装置交換の失敗の場合

- ソフトウェアのバージョンが異なると、交換処理が強制終了されて交換処理前と同じ状態のままになります。
- 装置の結線を切り替える前にCloudnetで交換ボタンをクリックすると交換する装置が見つからないため、交換処理が強制終了されます。

Cloudnetを利用した装置交換手順について

手順

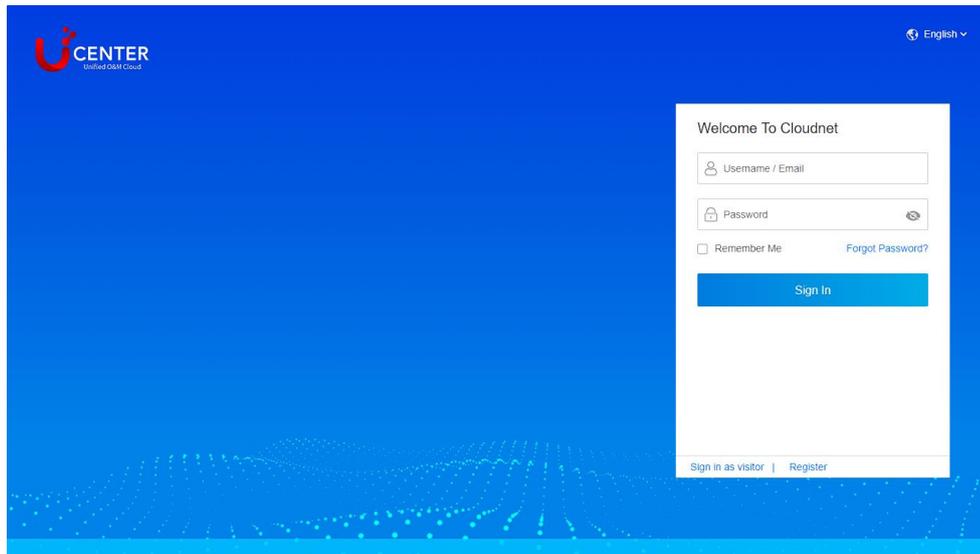
1. 交換される装置のコンフィグをCloudnetにバックアップします。
自動バックアップが設定されていれば、毎日バックアップされておりますのであえてバックアップする必要はありません。
2. 交換される装置のケーブルをスイッチから外します。
3. Cloudnetで**デバイス交換**操作を行います
4. 新しい装置を交換される装置が接続されていたスイッチにつなぎます。
5. Cloudnetの画面で交換が**成功**したことを確認します

Cloudnetでの操作について

手順

1. Cloudnetにログインします。

図1 Cloudnetへのログイン



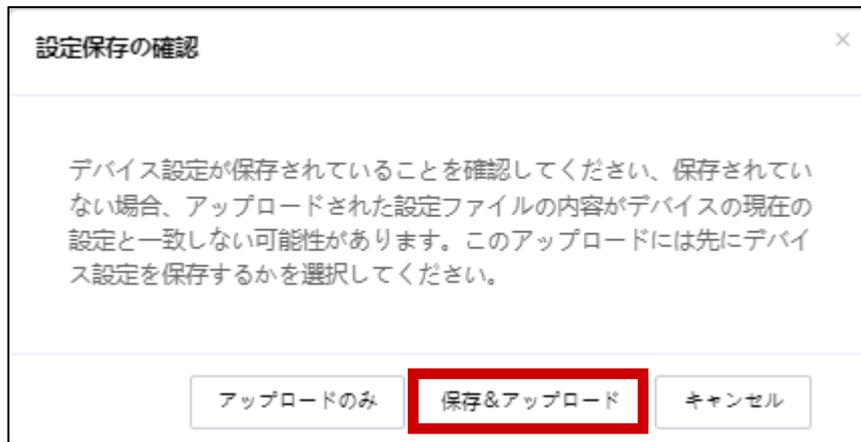
2. メンテナンスメニューからデバイス交換をクリック

デバイス名	デバイスタイプ	シリアル番号	型番	デバイスバージョン	デバイスステータス
CLOUDAP	Cloud AP	219801A2959199	WA538-JP	Release 2449P12	オンライン
SW	Switch	219801A1QJ921	S5120V2-10P-PWR-LI	Release 6341	オンライン
TEST	Switch	219801A1QH920	S5024PV3-EI-HPWR	Release 6328P03	オンライン

Total entries: 4 , current entries: 1 - 4 , Page 1 of 1

- 起動時のコンフィギュレーションを起動後に変更したままで装置に保存していないと、現在のコンフィギュレーションは本体に保存されている起動時のコンフィギュレーションとは異なります。

交換する装置が現在のコンフィギュレーションを継承するために交換前の装置の現在のコンフィギュレーションを保存します(保存&アップロード)。



- 新しい機器を登録します、display device manuinfoコマンドを入力し、新しい機器のシリアルナンバーを表示させます。ここでは219801から始まる数字。

```
[WX1840H_6F]dis device manuinfo
DEVICE_NAME:WX1840H
DEVICE_SERIAL_NUMBER:219801A1MG919B
MAC_ADDRESS:90E7-10CF-C500
MANUFACTURING_DATE:2019-11-05
VENDOR_NAME:H3C
```

- 現場では、ケーブルを古い機器から新しい機器の同じポートに差します。リンクアップ確認後、赤で囲んだ置き換えのボタンをクリックすると、装置交換処理が開始されます。

設定時間	同期時間	操作
2023-09-12 11:44:00	2023-09-12 11:44:00	↑ ↓ 刷新 
2023-07-28 16:04:19	2023-07-28 16:04:19	↑ ↓ 刷新  デバイス交換
2021-12-10 12:00:30	2021-12-10 12:00:30	↑ ↓ 刷新 
-	-	↑ ↓ 刷新 

- 以下の画面の[新しいデバイスを登録して交換してください]を選択し、[次のステップ]をクリック。

デバイスの交換

新しいデバイスを登録して交換してください

使用サイトでは交換デバイスが登録されています

次のステップ キャンセル

10. 以下の画面、新しい機器のシリアルナンバーを入力します。

新しいデバイスの登録

元のデバイス情報: デバイスモデル: WA538-JP
デバイスバージョン: Release 2449P12

サイト: COMMON

* デバイス名: CLOUDAP

* シリアル番号: 219801A29591990

前のステップ 確認 キャンセル

11. 確認のタブをクリックし、次に進みます。

12. 以前の装置からLANケーブルを外して、新たな機器とつなぎなおします。交換は2分以内に完了させます。



13. 交換記録のタブをクリックし、交換のログを確認できます。この場合、デバイス交換状況は成功でした。

デバイス交換

デバイス交換 交換記録

リフレッシュ

旧デバイス名	旧デバイスのシリアル番号	新デバイス名	新デバイスのシリアル番号	デバイス交換時間	デバイス交換状況	理由
DEVICEREPLACE-OLD-1	219801A2959199G0000J	CLOUDAP	219801A2959199G0001Q	2023-09-12 11:57:24	成功	-

Total entries: 1, current entries: 1 - 1, Page 1 of 1

< 1 > 10件/ベ... ▾

以上で、交換作業は完了です。